

中期経営計画(2016~2018年度)一要約①

■2018年度の経営指標

1US\$=105円

経営目標	連結売上高	660億円	
	内、海外拠点	409億円	海外比率:62%
	連結営業利益	95億円(利益率:14.4%)	
	内、海外拠点	52億円(利益率:12.8%)	

■中期資本政策指標

	15年度	18年度
ROE	9.9%	12%
連結配当性向	13.6%	20%

■中計達成のポイント

身の丈7割で生き残る体質づくりの構えを維持(国内)

地域/商品/顧客/事業の多角化の更なる推進

北米/中国/アセアン3極のバランス良い収益構造構築

アジア/北米と医療事業で成長を

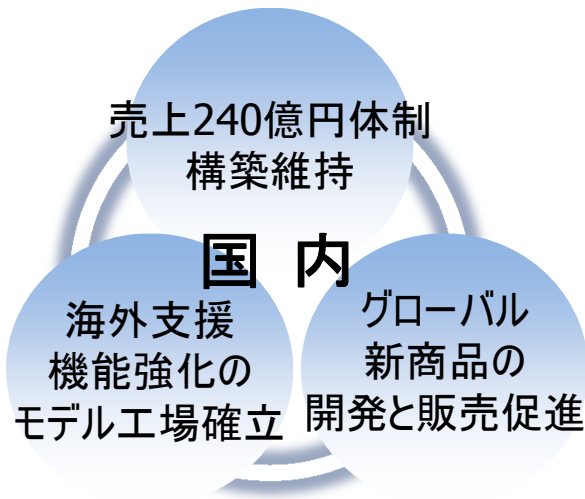
成長事業と単体で利益を創出する

中期経営計画(2016～2018年度)－要約②－

■ 計 画 の 前 提	国内 自動車生産	900±100万台を想定。 内需の縮小、海外生産シフトが進展、一部国内回帰と輸出回復も。 但し、800万台割れへのダウンサイドリスクを想定。
	海外 自動車生産	日系グローバル生産は拡大。 北米は緩やかに拡大。アセアン・中国が成長をけん引するが、新興国リスクを数値に反映。
	数値条件	値引き／過年度実績反映 合理化額／過年度実績を継続し、客先値引きを吸収 材料市況変動／顧客転嫁

1US\$ = 105円

■重点方策



医療機器事業
自販・OEMバランス改善による
売上50億円早期実現

経営基盤拡充
CGコードに沿ったガバナンス強化
地域統括機能

利益処分に関する基本方針

当社は、最大より最良を目指す「質重視」の経営方針に基づいて収益力の向上、財務体質の強化を図っており、株主の皆様に対する利益配分につきましては、連結配当性向20%を中期目標とする中、安定配当の継続をベースとしつつ、業績に裏付けられた弾力的な利益還元を行うことを基本方針としております。

また、事業展開の節目には記念配当を実施し、1996年度以降は、年20円以上を安定的に配当してまいりました。